

2026年5月21日

報道関係者各位

一般社団法人欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）

## 欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）新会長に John Paul Pullicino 選出

欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）は、新会長に John Paul Pullicino（ジョンポール・プリシーノ、ノバルティス ファーマ株式会社 代表取締役社長）が選任されましたのでお知らせいたします。現会長の岩屋孝彦（サノフィ株式会社 代表取締役社長）の退任に伴い、就任は2026年7月1日付となり、任期は2027年3月までとなります。なお、現副会長である菊池加奈子（ユーシービー・ジャパン株式会社 代表取締役社長）は引き続き、同職で新会長をサポートしていきます。プリシーノの会長就任に伴う、彼の後任となる副会長の選出につきましては、後日お知らせする予定です。

プリシーノ新会長は、就任にあたり次のように抱負を述べています。

「超高齢社会の只中にある日本は、多様化する医療ニーズに加え、地政学的な緊張の高まりに伴う医薬品供給や経済安全保障といった新たな課題にも直面しています。こうした環境下で持続可能かつ堅固な医療システムを構築し、イノベーションの価値が適切に評価され、患者さんへのアクセスが確保される政策環境を実現するためには、政府の改革の方向性を踏まえつつ、産業界としての責任を果たしながら、官民の建設的かつ相互理解に基づく対話をより一層深化させていくことが不可欠です。

このたび会長の重責を担うにあたり、身の引き締まる思いであるとともに、これまでの各国での業界団体経験も活かし、多様なステークホルダーとの信頼関係のもとで協働を重ねながら、日本の医療の持続性と国際的な競争力の双方を高める解決策を見つけるべく、パートナーの皆さまとともに EFPIA Japan の使命の達成に尽力してまいります」

### ジョンポール・プリシーノ（John Paul Pullicino）略歴



製薬業界で20年以上の経験を有し、オーストラリアのファイザー社でMRとしてキャリアをスタートしました。その後、営業、マーケティング、ゼネラルマネジメントなど、さまざまなリーダー職を歴任し、オーストラリア、ニュージーランド、日本、韓国、香港、ベトナムなど複数の国や市場で、ローカル、リージョン、グローバルにおける責任者の役割を担ってきています。日本の製薬業界における経験は2016年以降、6年以上にわたります。2024年末にノバルティス ファーマ株式会社の代表取締役社長に就任しました。キャリアを通じてさまざまな製薬業界活動にも幅広く参画し、2026年1月にEFPIA Japan副会長に就任しています。オーストラリア出身。



European Federation of Pharmaceutical  
Industries and Associations

## 一般社団法人 欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan） について (<http://efpia.jp/>)

2002年4月に設立された EFPIA Japan には、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業 24 社が加盟しています。2024 年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約 29.4%を占めています。EFPIA Japan の使命は、“革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献する”ことです。EFPIA Japan は日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

## 欧州製薬団体連合会 EFPIA (The European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations) について (<http://www.efpia.eu>)

EFPIA は、欧州で事業を展開するバイオ医薬品産業を代表する団体で、欧州各国の 36 の業界団体や欧州で展開する 40 の大手製薬企業、多数の中小企業（SME）の直接会員により構成されています。新たな治療薬およびワクチンの創薬や研究開発、イノベーション、供給を可能にする環境の構築と、欧州経済への貢献を使命としています。

### お問い合わせ先：

井川 敦子 EFPIA Japan 広報委員会

〒105-6333 東京都港区虎ノ門 1 丁目 23 番 1 号 虎ノ門ヒルズ森タワー

ノバルティス ファーマ株式会社

Tel: 070-1184-8615

Email: [atsuko.igawa@novartis.com](mailto:atsuko.igawa@novartis.com)